

日本文学科と日仏会館、INALCO の共催による国際シンポジウムが行われます。
どなたでも聴講できますが、満席の場合には、日仏会館のウェブサイトで事前に申し込み
をしていただいた方を優先とさせていただきます。

国際シンポジウム「詩歌が散文と出会うとき」

2016年7月10日（日）

会場：日仏会館ホール

150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25

【プログラム】

〈午前の部〉（司会：高田祐彦（青山学院大学））

10:30 開会

報告 土方洋一（青山学院大学）「物語を作る和歌」

クリストファー・リュケン（パリ第8大学）「雄鶏の歌から驢馬の散文へ」

討論（ディスカッサント：鈴木哲平（江戸川大学））

〈午後の部〉

14:00

報告 ドミニク・ドマルチニ（パリ第3大学）「十三世紀中世物語における叙情詩引用の
諸形態とその意味」

渡部泰明（東京大学）「和歌史と『源氏物語』作中歌の相関」

討論（ディスカッサント：田淵句美子（早稲田大学））

16:10-17:40 総合討論（共同司会：寺田澄江（INALCO）・高田祐彦）